



令和5年度 長野市立三本柳小学校グランドデザイン

<児童の姿> ○良い点 ●気になる点

- 子どもらしくすなお
- あいさつの意識向上
- コロナ社会での不安定さ
- 「わからない」ということが恥ずかしい

校訓

水と緑と陽光に愛され、
人のやさしさのわかる子ども

学校教育目標 智 仁 勇

<長野市教育基本理念>

明日を拓く深く豊かな
人間性の実現
第三期しなのきプラン
自学自習の資質能力育成
社会に開かれた教育課程

◇いきる知恵◇

- 学ぶ力・学ぼうとする力を培う
- つけた力を生活や社会に生かす
- 新しい学びへ挑戦する

◇思いやり◇

- 互いに認め、高め合う
- 相手の話に耳を傾け受け止める
- 伝わるあいさつ

◇心の強さ◇

- 自分で決める
- 粘り強く取り組む
- ルールを守る

踏み出そう 明日を拓く 新たな一歩

<重点1>

◇自分で考え

伝え合い深める

- 主体的に課題解決しようとする意欲
- 「協同的な学び」により、学び方を学び、自学自習の基礎作り
- 聴く関係、わからないと言える関係
- 効果的なICT活用
- 多様な人との関わりからの学び

<重点2>

◇優しい声かけ

伝わるあいさつ

- 「聴く」相手の言葉や話に耳を傾ける
- 自分の良さに気づき、相手のよさを認める
- 相手意識を持ったあいさつ
- 国際理解教育：「ルワンダ」交流

<重点3>

◇自分と向き合い

自分を動かす

- 係活動や児童会活動により自己有用感を持つ
- 学びの成立する学習規律の定着
- 人を傷つける言動、いじめ行為に対する毅然とした対応
- 場をととのえる清掃

<教職員の基本姿勢>

- 子どもへの関わりの視点 「あたかなまなざし、寄り添った語りかけ、繰り返しの指導」
 - ◇場をとらえた「声かけ」「励まし」
 - ◇「見落とさない」「見逃さない」「見下さない」「見捨てない」生徒指導
 - ◇行為の背景に想いを寄せる児童理解 ・児童相談旬間 ・個別懇談 ・SC、SSWの活用
 - ◇積極的なあいさつ、「さん」づけ ◇組織対応：全職員で子どもを育む
- 自身の力量向上 「教師自らが主体的に学び自己研鑽に励む」
 - ◇自己テーマをもった取り組み
 - ◇意欲を引き出す学習環境作り ・魅力的な授業づくり ・本質に迫る教材研究 ・児童主体の活動の充実
 - ・GIGAスクール構想実践 ・発達段階に応じた学年指導体制 ・学年研究、連学年研究
 - ◇学年教材研究の充実 ◇校内研修、外部研修へ参加
 - ◇指導力向上のための研修 （人権教育、特別支援教育、いじめ防止等）

三本柳の子どもたちグレードアップPLAN

<保護者とつくる学校>

- ◎生きる力の基盤づくり ◎主体的なPTA活動

<信州型コミュニティスクール>

<地域とつくる学校>

- ◎地域の教育力 ◎安全・安心づくり
- ・生活科・総合的な学習の時間でのサポート ・クラブ活動 ・学校応援ボランティア
- ・丹波島宿歴史学習 ・見守り隊 ・子ども食堂 ・祖父母の会 ・中学、幼・保園等との連携

昨年度の保護者アンケートを参考にしたふりかえりの視点・・・肯定評価の向上を目指す

智・自ら学ぶ態度：R4年度：重点1「82%」	主体的な授業「児童90% 保護者82%」	しなのきアンケートの分析、プロット図分析
仁・あいさつ：R4年度：重点2「84%」	明るいあいさつ「児童77%」	児童会活動との連動によるふりかえり
勇・自律力：R4年度：重点3「90%」	自分で成し遂げる態度「保護者83%」	しなのきアンケートの分析